

確認書提出期間	令和2年11月5日（水）～令和2年12月14日（月）
参加状況	○委員 中川会長（学識経験者）、柿木副会長（一般社団法人 小樽市医師会）、加藤委員（小樽市歯科医師会）、渡邊委員（小樽薬剤師会）、渡邊委員（小樽青年会議所）、中村委員（小樽市商店街振興組合連合会）、小笠原委員（一般社団法人 北海道中小企業家同友会後志・小樽支部）、荒谷委員（小樽総連合町会）、吉川委員（小樽民間保育協議会）、林委員（小樽市私立幼稚園連合会）、上野委員（小樽食生活改善協議会）、戸谷委員（小樽栄養士会）、佐藤委員（市民委員）  以上13名  ○小樽市 保健所健康増進課 医療保険部国保年金課
議事内容	（1）平成31年度評価及び令和2年度計画…承認 （2）今後の計画策定に向けたスケジュールについて…承認 （3）自殺対策計画との統合について…承認 （4）要綱改訂及び推進委員会への名称変更…承認  健康増進計画、議事内容に関する御意見と事務局回答 ○委員 ①新型コロナウイルス問題は様々な分野に大きな影響を与えており、頭が痛い問題ですが、ウィズコロナの流れは今後も続くものだと思います。最近では講演会や会議なども Web 開催がとて多くなってきましたが、今後、小樽市健康増進計画評価会議についても検討されたいかがでしょうか？ただ、危惧されることは自宅にそのような環境が無い方もいらっしゃるの、ハイブリッド開催という方法（Web 参加+会場で参加）も視野に入れても良いかと思いました。  事務局→貴重なご意見をありがとうございます。 Web 環境にない方のためのハイブリッド開催については今後普及する開催方法と認識しております。 年度内の本会議の開催は予定されていないため、来年度以降、感染拡大状況の他、ワクチンの普及や国・道の対策の動向も踏まえながら、会議の開催方法について協議させていただきたいと考えます。

②小樽市健康増進計画の進捗状況を考えると令和2年単年度の目標クリアは新型コロナウイルスの影響により厳しいのかもしれませんが、様々な事業の達成率を考えると令和3年・令和4年に向けて事業の前倒しも必要なのかも知れませんが、達成率を低下させない方法を検討する必要はありませんか？

事務局→目標値の達成状況は、計画が順調に推進されているかを評価する上で重要と認識しております。

令和2年度単年度では、感染症拡大防止のため、様々な事業が中止となり一部目標値については、年度内の達成が困難な状況にあります。令和3年度につきましては、新型コロナウイルス感染状況を踏まえながら、取組み可能な事業については積極的に推進していきたいと考えます。また長期計画であるため複数年度の達成状況も勘案しながら各事業を推進していきます。

③小樽市健康増進計画は市民の安心、安全な暮らしを支えるために地域として取り組むことは必要不可欠だと思います。そこで市民に対して、ホームページ以外の方法で、より分かり易い発信や告知方法というものが大切ではないかと思えます。

事務局→事務局としても、ホームページに載せたからよい、という考えではなく、様々な環境にある方々にも健康情報が周知できるよう、広報おたるでの周知のほか、市内イベントや機会を利用して繰り返し周知活動を行ってまいります。

#### ○委員

思春期教育の推進…→計画・中間の実績値が記入されているが、目標値は？増加も減少もないのでしょうか。

事務局→思春期教育の推進関連の目標値として、未成年の喫煙・飲酒については0%、エイズ、妊娠・避妊の正しい知識を有する割合については「増加」と設定しています。

以上